

情報

羽衣国際大学現代社会学部 専任教員公募 募集要領

項 目	内 容
1 所属	現代社会学部放送・メディア映像学科
2 職名・人数	教授又は准教授 1名
3 担当科目	<p>情報ネットワーク論、情報ネットワーク演習、データベース、データ構造とアルゴリズム、プログラミング応用、統計学、数学応用、専門ゼミナール、卒業制作・論文など。</p> <p>※1 高等学校教諭一種免許「情報」の教職課程における教科に関する科目を中心に担当していただきます。</p> <p>※2 システム開発等の実務経験があることが望ましい。</p>
4 応募資格	<p>(1) 2025年4月1日現在、博士の学位を有する方、若しくは担当科目に関し、これに相当する研究実績又は実務経験を有する方</p> <p>(2) 教育、研究、社会貢献、大学運営のいずれにも十分な熱意をもって取り組める方</p> <p>(3) 日本語を母国語としない方にあつては、(2)の職務に支障のない日本語力を有する方</p> <p>(4) 着任後は、本学に通勤可能な圏内に居住できる方</p>
5 職務内容	<p>(1) 上記科目、ゼミ等の担当 担当科目は教育研究実績により変わる場合があります。</p> <p>(2) 本学の教育の充実に係る企画・運営・各種調整に係る業務</p> <p>(3) 所属学部・学科の企画・運営・各種調整に係る業務</p> <p>(4) 入試運営・学生募集、地域連携、FD活動などに係る業務</p> <p>(5) その他本学の教育、研究の推進に係る業務</p>
6 着任時期	2025年4月1日
7 採用条件	<p>年限雇用(任期2～3年※)</p> <p>(1) 本学での勤務経験のない場合は3年任期、本学で3年間の勤務経験がある場合は2年任期となります。</p> <p>(2) 任期終了後、同分野で公募する場合の応募は可能です(任期中の実績が評価されます。)</p>
8 提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 教育研究業績書 主要業績3点に○を付してください。</p> <p>(3) 着任後の教育への抱負(1,600字程度) A4縦に横書き以外は様式自由</p> <p>(4) 着任後の研究計画(1,600字程度) A4縦に横書き以外は様式自由</p> <p>(5) 主要研究業績 ア 公表された代表的な著書又は主要論文3点まで(抜刷り又はコピー可) イ 発行予定の著書・論文には、発行・掲載が証明できるものを添付してください。</p> <p>(6) 提出に当たっての注意 ア (1)及び(2)については、本学所定のフォーマットに記載してください。写真添付欄がありませんが、1枚目の右上に添付してください。本学所定のフォーマットは、本学ホームページに掲載してあります。</p>

情報

	<p>イ 提出書類に経歴詐称等(処分歴を含む。)の記載が認められた場合は、採用内定を行ってもそれを取り消し、また、採用後においても懲戒解雇等の手続きを取ることがあります。</p>
9 書類提出先	<p>(1) 郵送受付 〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町 1-89-1 羽衣国際大学 教員公募係(吉村・辻) 封筒に「現代社会学部放送・メディア映像学科教員(情報)応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便、レターパック等、記録が残るもので送付してください。</p> <p>(2) メール受付 羽衣国際大学 教員公募係(吉村・辻) E-mail : saiyou@hagoromo. ac. jp メールに「現代社会学部放送・メディア映像学科教員(情報)応募書類」と明記してください。</p> <p>(3) 応募締切 2024年6月28日(金)必着のこと。</p> <p>(4) 問い合わせ先 羽衣国際大学 教員公募係 E-mail : saiyou@hagoromo. ac. jp</p>
10 選考方法等	<p>(1) 選考方法 ア 一次審査：書類審査 イ 二次審査：面接、模擬授業等 <u>書類審査通過者に対して、2024年8月3日(土)に行います。</u> 二次審査時の交通費等は支給しませんので、ご了承ください。</p> <p>(2) 選考結果 選考後、メール又は文書にてご本人あて通知します。なお、選考に関するお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。</p> <p>(3) 応募書類 <u>ご提出いただいた書類は返却いたしません。</u> 主要研究業績の返却を希望される場合は、応募時に宅配便のあて名ラベル(着払い用に必要事項を記入してください。)を貼付した封筒又は宛名を明記した封筒(切手を貼付)を同封してください。 提出いただいた個人情報は、本学個人情報取扱規程に従って適正に処理し、本件人事選考以外の目的には使用しません。</p>
11 男女共同参画	<p>羽衣国際大学は、男女共同参画を積極的に推進しており、選考に当たり、業績及び人物の評価等において同等と認められる場合は、本学のジェンダーバランスに配慮して採用します。</p>